



輝け!未来

みずの・ゆい
水野 由唯さん
 牧之原小6年 牧之原区

私の夢は薬剤師になること みんなから愛され頼られる薬剤師になりたい

私の夢は薬剤師になることです。みんなから愛され、頼られる薬剤師になりたいと思っています。そのためには、今よりもっと勉強して知識を身につけなければなりません。でも、知識を身につけるだけではいけません。患者さんとコミュニケーションをとりながら、薬について相談を気軽にしてもらえる、そんな愛され頼られる薬剤師になりたいです。

時代を先取りした稀代の政治家

田沼意次侯 誕生300年



▼皆さん、2019年はどんな年か知っていますか。実は今年には、牧之原市のお殿様・田沼意次侯が誕生してからちょうど300年にあたる、記念すべき年です▼意次侯は、享保4(1719)年、8代將軍・徳川吉宗の側近だった田沼意行(おきゆき/もとゆき)の長男に生まれました。子どもの頃から才気煥発、若くして9代家重の側近に抜擢され、裏方として將軍のために奔走する、忠義に厚い人物でした▼そんな意次侯と牧之原市が繋がったのは、宝暦8(1758)年のことです。幕府を揺るがす大事件を解決した意次侯は、褒美としてこの地に領地を与えられ、大名になります。そして、これを足掛かりに側用人、老中へと出世し、田沼時代と称される大変華やかな時代をもたらしました。つまり、田沼時代は牧之原市から始まったといっても過言ではありません▼広報まぎのはらでは、これから毎月、意次侯にまつわる逸話や史跡、文化財などをじっくりと紹介していきます。100年に一度の貴重な機会「田沼意次侯生誕300年記念」を一緒に盛り上げていきましょう!